

TECHNOLOGY STRATEGY

Microsoftエコシステム集中戦

略

.NET MAUI × Azure × OpenAI で実現する競争優位

.NET MAUI

Azure

OpenAI

GitHub

M365



なぜMicrosoftに集中するのか

.NET MAUIによる「Windowsデスクトップ主軸のクロスプラットフォーム戦略」は、Web中心DXでは実現できない現場適合性と業務効率を両立する

3つの差別化ポイント

- 1 技術的参入障壁による競合優位
- 2 Microsoftエコシステムとの完全統合
- 3 介護・医療現場への最適化

EXPECTED BENEFITS

期待効果

開発コスト削減
単一コードで複数プラットフォーム

現場定着率向上
業務に最適化されたUX

AI・自動化への拡張基盤
Azure OpenAIとの自然な連携

MICROSOFT ECOSYSTEM

デファクトスタンダードへの集中

開発から運用、AI活用まで一気通貫で構築可能なエコシステム

OS

Windows

No.1

パソコンOSシェア

PRODUCTIVITY

Microsoft 365

No.1

グループウェアシェア

DEVOPS

GitHub

No.1

OSSハブ基盤シェア

AI

OpenAI

No.1

LLMシェア

CLOUD

Azure

No.2

クラウドシェア

Microsoft公式のOpenAIサービスはAzureのみ。エンタープライズレベルのセキュリティ担保が可能

.NET MAUI

なぜ真似できないのか

.NET MAUIは高度な実装力が求められ、Web技術のみのベンダーには模倣困難な**技術的参入障壁**が存在します。

希少な技術ノウハウ

自社保有の実装力が、他社が追従できない独占的な強みに

高度な設計力

Windowsデスクトップとモバイルの両立には業務理解が不可欠

技術 × 組織知見

両方が必要なため、短期参入が困難

DEVELOPMENT

開発スピード

単一コードで全プラットフォーム。機能追加・バグ修正を競合の2倍以上のスピードで

COST

コスト効率

1名の開発者で全プラットフォーム対応。削減分を価格競争力に還元

QUALITY

品質担保

全プラットフォームで同一機能・同一UX。静的解析による自動品質チェック

WINDOWS DESKTOP

業務の現実**はWindows**にある

Windowsデスクトップの優位性

業務環境	企業PCの大半がWindows
周辺機器	プリンタ・スキャナ・ICカード連携
ファイル	Excel・CSV・帳票対応
操作性	マウス・キーボード最適化

「現場で本当に使われている環境」という点で圧倒的

MAUIでのデバイス役割分担

Windows

業務ロジック・操作の中心
受付・登録・計画・判断・承認

モバイル

通話・GPS・カメラなど現場機能
現場ケア・記録・確認

Web

参照・連携・外部公開
家族・関係者への共有

業務の「核」はWindows、補助はWeb、現場拡張はモバイル

Web中心DX vs 現場最適DX

Web中心DX（課題パターン）

設計思想：管理・統一優先

- × 操作性：入力が遅い
- × 現場記録：後回し・まとめ入力
- × 周辺機器：制約が多い
- × オフライン：弱い
- × 誤入力・抜け：発生しやすい

定着率が低い



現場最適DX（MAUI）

設計思想：現場・安全優先

- ◎ 操作性：高速・直感的
- ◎ 現場記録：その場で即記録
- ◎ 周辺機器：フル活用可能
- ◎ オフライン：強い
- ◎ 誤入力・抜け：発生しにくい

定着率が高い

「Web化＝DXではない」「現場が止まらない設計」が成功の鍵

介護・医療現場への最適化

事務・判断はWindows、現場記録はモバイル、家族共有はWeb



Windows

利用者管理・計画作成

入力効率・帳票対応に最適。マウス・キーボードによる高速操作

モバイル

ケア記録・写真・音声

現場即時記録。カメラ・GPS・通話機能をフル活用

Web

家族共有・閲覧

安心感・透明性の提供。外部からのアクセスを実現

介護DXの要点：モバイルだけでは業務が回らない。Windowsを捨てないことで「記録の質」が上がる

事業価値への直結



開発コスト削減

単一コードベースで複数プラットフォーム対応



開発スピード向上

共通ロジックの再利用による効率化



長期保守性・拡張性

Microsoftエコシステムによる継続サポート



AI・自動化への拡張

DevOps・Azure AI との自然な連携

KEY CONCEPT

「作れる」ではなく「育て続けられる」

プロダクト基盤としての持続可能性

将来拡張ポイント

- AI・RAG・感情分析の追加
- Azure DevOpsとの統合
- Microsoft Copilot連携

Microsoft集中戦略の推進

「選択と集中」の方針に基づき、Microsoftエコシステムへの投資を推進します。

1

.NET MAUI開発体制の強化

専門人材の確保・育成、開発標準の整備

2

Azure/OpenAI基盤の構築

クラウドインフラとAI機能の統合環境整備

3

GitHub/DevOps導入

CI/CD自動化、品質管理プロセスの確立

4

パイロット案件での実証

介護・医療現場での効果検証と改善

EXPECTED OUTCOME

3年以内に競合が追随できない技術的優位性を確立

達成目標

- ・開発コスト30%削減
- ・リリースサイクル50%短縮
- ・現場定着率90%以上

KEY MESSAGE

Microsoftエコシステムへの集中が持続的競争優位を生む

技術 × 組織知見の両輪で、他社が真似できない価値を創造する

.NET MAUI

Azure

OpenAI

GitHub

M365
